ソーシャルメディア時代の



アニメ&キセラプロデュース



ライセンス業界では日本だけでなく、海外でライセンスに関わる会社の組織、戦略、新しいライセンシーとリテールとの契約形態の確立等、権利侵害への対応やコンプライアンスの強化に至るまで、思いもよらない対応の連続です。グローバルビジネスが急速に拡大する中で、欧州、米国、アジア圏でもJAPANコンテンツを核にしたイベントや商品化が進んでいます。今回、日本だけでなく海外でも活躍されている株式会社ファンワークスの高山晃氏のお話を伺い、コンテンツの最新情報とビジネスチャンスについてお話を伺います。併せて、大阪弁護士会にもご協力頂き、法的な書類作成に関しても学びます。是非皆さまもご参加ください。

日 時: 7月20日(未) 17:30~20:45 ※開場: 17:15~

会場:グランフロント大阪タワーC9F (ナレッジオフィス VisLab Osaka)

〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 参加費: **2,000**円

ODCC及び、大阪 弁護士会員の方は

1,000_円



・第1部:17:30~19:00:セミナー講師:高山 晃氏

・第2部:19:00~20:00:研修 研修「ライセンス契約について」

(講師:白木裕一弁護士 大阪弁護士会知的財産委員)

・第3部:20:00~20:45:ブレンドタイム※企業とクリエイターとの交流タイム

株式会社ファンワークス 高山 晃氏

京都出身、同志社大学卒業。広告代理店、映像制作、アニメプロダクションなどを経て2005年に株式会社ファンワークスを設立。「やわらか戦車」のヒットを皮切りに数々の作品の制作やプロデュースに関わる。直近では「がんばれ!ルルロロ」、「英国一家日本を食べる」などNHKでのTVアニメ。サンリオのキャラクターをアニメ化した「アグレッシブ烈子」(TBS「王様のブランチ」)LINEゲーム初のTVアニメ化「アキンド星のリトルペソ」(MX)、中国テンセントが配信する5億回の再生回数を誇る人気WEB漫画「兄に付ける薬はない!-快把我哥帯走-」(MX)などが現在、オンエア中。又、日本地域の観光、ブランドの認知促進を目的としたクールジャパン系アニメ、国際共同制作など…。新機軸のアニメ制作、キャラクター開発など積極的に推進。2016年よりキャラクターブランドライセンス協会(CBLA)の理事に就任。

セミナー

■グランフロント大阪タワーC9F (ナレッジオフィス VisLab Osaka) までのアクセス



ODCC(大阪デジタルコンテンツビジネス創出協議会) ライセンスビジネス研究会セミナー

申込書

FAX:06-6944-3748 ODCC事務局: 吉田、木岡、前田宛

| 企業名 | : |
|-----|---|
| | - |

役職:のDCC事務局 □ 受け取る □ 受け取る □ 受け取らない

TEL:

FAX:

E-mail:

事業内容:

(簡単に)